

令和8年度 下野市立国分寺中学校 学校概要

1 生徒数並びに学級数

	学年	第1学年	第2学年	第3学年	全校計
生徒数	男	62 (6)	68 (5)	71 (8)	206 (15)
	女	79 (4)	65 (3)	75 (2)	209 (6)
	計	141 (10)	133 (8)	146 (10)	421 (27)
学級数		5 (2)	4 (2)	5 (0)	14 (4)

※()は、特別支援学級在籍生徒数並びに学級数(外数)

2 職員構成

(1) 県教職員

校長1・教頭1・教諭26・養護教諭1・栄養教諭1・事務長1・新採指導教員1・講師3
初任研後補充非常勤講師1・スクールカウンセラー1・SSW1 計38名

(2) 市教職員

公仕1・学校生活支援員2(介助1、図書1)・ALT1・教員業務支援員1・
校内教育支援センター指導員1 計6名

3 沿革(概略)

昭和22年	六三制実施により国分寺村立国分寺中学校設立、開校式
// 25年	新校舎落成式
// 29年	町制施行により国分寺町立国分寺中学校へと変更
// 34年	体育館落成式
// 54年	新校舎竣工
// 61年	新体育館(2階建て)落成
平成18年	三町合併により下野市立国分寺中学校へと変更
// 21年	県教委より県優良校として表彰
// 23年	県教委より県健康推進学校優秀校として表彰
// 25年	共同訪問(下都賀教育事務所・下野市教育委員会)(7月)
// 26年	文科省・厚労省より健康教育推進学校優秀校として表彰
令和 元年	共同訪問(下都賀教育事務所・下野市教育委員会)(6月)
// 2年	「頑張る学校・地域! 応援プロジェクト」(県教委指定)
// 3年、4年、5年、6年	県教委より新体力テスト優秀校として表彰
// 5年	学業指導応援チーム派遣事業(県教委指定)

4 地域及び生徒の実態

(1) 地域の実態

ア 学区内を国道4号・新4号線、県道18・44号線、JR宇都宮線等が走る、大変交通の便が良い場所に位置する。

イ 学区内西部には下野国分寺跡・国分尼寺跡が残る、古代より開かれた、古い歴史を誇る地域である。

ウ JR小金井駅周辺や国道4号線沿いを中心に商店街や住宅街が広がる一方、東部や西部には古くからの農村地帯が残る。

エ 生徒数の減少率は、それほど大きくない。

オ 保護者の教育への関心は高く、特に、学校行事や部活動への参加・協力・支援体制が確立されている。

カ 様々な困難を抱える生徒や家庭が増えつつあり、関係機関との情報共有や連携が必要な場合がある。

(2) 生徒の実態

ア 全体的に明るく素直な生徒が多く、落ち着いた生活を送っている。全国的な課題でもあるが、他人との人間関係の構築や、スマホ等のメディア依存の課題がある生徒が増えている。

イ 学校行事では、3年生を中心に主体的な取組を展開し、大きな充実感や達成感を得ている。また、保護者や地域の方々に感動を与えるなど、本校の伝統・校風として積み重ねられ、後輩に引き継がれている。

ウ 自転車通学の生徒が多く、交通ルールを守った安全な自転車の乗り方については、家庭と連携しながら継続した指導が必要である。